



平成29年3月7日(火)例会 (第2664回) 報告(雪) No.2492

出席率……34/43 79.07% 第2662回補正出席率……38/44 86.36%

欠席者 木村、谷田、友森、中田、浜田(一)、浜田(貴)、堀田、村山、渡辺(昇)

メイクアップ(諮問委)4名 (PETS)松井 (理事会)11名 出席免除 足立、川端、小徳、坂本、渡邊(将)

◆会長時間 松本 正 会長

3月は「水と衛生月間」です。日本では水道の蛇口をひねれば水が出てきて、そのまま飲むことができます。また、お湯も出てきます。そういう国は世界中でもあまりないと思います。大変ありがたいことです。

PETSが4日、5日に行われました。松井次年度会長、お疲れ様でした。主催者の立場だった去年の今頃を思えば、PETS、地区研修協議会とドタバタで本当に大変でした。

3月は年度末で何かと忙しいと思います。建設業、特に土木業では3月末が工期の工事が多く、忙しくしております。3月決算の会社では数字を作るのが大変な方も多いでしょう。逆に、儲かって、決算対策で大変な方もいらっしゃるでしょう。私の経験からは節税の決定打はありませんが、中小企業倒産防止共済は良いと思います。

◆幹事報告 細田 淑人 幹事

◎庄司G事務所より「G月信第9号」「第22回RIJYECご案内」「2017-18年度地区ガバナーノミニ(出雲中央RC・古瀬俱之氏)宣言書」 ◎「米山奨学生学友会会報第5号」「しらゆり会創立50周年記念号」が届く ◎本日、3月定例理事会

◆臨時理事会報告 細田 淑人 幹事

◎R財団100周年・境港RC創立55周年記念チャリティー「徳山奈奈☆堺裕馬ジョイントコンサート」チケット販売の会員協力について→承認

◆例会変更 (受付=ビジター受付、定刻・米子全日空H)

- ☆米子南RC 3/20(月)休会(祝日) 受付なし
- ☆米子南RC 3/29(水)休会(定款6条) 受付なし
- ☆米子中央RC 3/30(木)夜間例会 受付あり

◆3月行事予定 (水と衛生月間)

3/19(日) 地区青少年育成プログラム・RYLA(境港市)

3月結婚祝

- 9日 浜田一哉
- 14日 岡田 端
- 15日 川田一郎
- 18日 渡辺将利
- 27日 福嶋法爾



各会員



岡田会員



川田会員

◆委員会報告

◎社会奉仕委員会…三輪昌輝 委員長 「財団100周年・境港RC創立55周年記念チャリティーコンサート」のチケット販売について、会員一人4枚(6000円)ずつ協力頂くことを臨時理事会で承認頂きました。皆様のご理解とご協力を

— スマイルBOX —

◎結婚祝 岡田、川田、福嶋 ◎出席表彰 小坂 ◎境港青年会議所・遠藤理事長をお迎えして 松本(正)、川田、高浪 ◎PETSで絞られて来ました! 松井 ◎先日のPETS、松井副会長ご苦労さまでした。庄司 ◎チャリティーコンサートのチケット販売に、ご理解とご協力をお願いします。三輪 ◎ガバナー月信3月号も出来ました!庄司さん以外に、地区だよりページに境港RCメンバーの写真を初めて見ました。門永 ◎早退します…が、遠藤理事長をお迎えして。小坂 ◎スマイルに協力 酒井(博)

今回(3月14日)のワケ分り

「今、何が大切か?」

NPO法人真知子農園 代表 西村真知子 氏

次回(3月21日)のワケ分り

「改正道路交通法について」(会場:美々と亭)

境港警察署 交通課主任 竹本孝太 氏

お願い致します。ご家族やご友人にもぜひお声掛け下さい。

◎情報委員会…井田征二郎 委員長

「第2回家庭集会」3/29~4/3の内5日間(峰にて)

日程変更を希望される方は、早めに事務局へご連絡ください。

◎PETS報告…松井尚成 副会長

3/4~5、倉敷にてPETSを受講して参りました。次年度に向けて準備を進めたいと思います。

— プログラム「青く燃えろ」 —

(一社)境港青年会議所 理事長 遠藤大輔 氏

私の名前は「大輔」ですが、同世代には大変多く、どうも高校野球で活躍した荒木大輔さんの影響だと思えます。



現在、私は家業の遠藤通船を継いでいます。境港には、外国からの貨物船、大型クルーズ船とたくさんの外国船籍の船が来航します。港には特徴的な地形や危険な箇所が点在しています。そんな港を安全に航行させるための水先案内人=パイロットという、港に欠かすことのできない職業があります。私たちは、そのパイロットを各外国船籍に渡す仕事をしています。パイロットになるには多くの外国航路の操船経験が必要になるために高齢となります。天候が悪く、波の高い日には大変です。高齢のパイロットが乗船するための縄梯子に波を見ながら送ります。毎年全国で数例、落水事故もあるようです。また、大型船のエスコートや着岸作業、着岸した船の周りにオイルフェンスを張る作業もします。大変特殊な仕事なので、大きな港でも同業者は2社程度です。

1965年に境港青年会議所が誕生しました。一昨年には50周年を迎えました。現在は約3万5千人の国内メンバーと、世界には20万人の会員がいます。国際青年会議所(JCI)は世界の団体で唯一、国連の憲章マークの使用が認められています。境港JCでは、2006年に委員長を務めた際に、メンバーと共に韓国で利用促進のPRもしました。3回の副理事長の経験をし、ようやく本年理事長職を務めております。

2017年のスローガンは【躍動】で、本日のテーマの「青く燃えろ」はそのサブタイトルです。青年らしく生き生きと活動し、40歳まで失敗を恐れず新しい事に挑戦するという基本方針です。現在、会員34名と特別会員2名、女性1名が在籍しています。今年、総務広報委員会では広報技術向上セミナーを、会員開発委員会ではオリエンテーションを行います。青少年委員会は18年ぶりに復活しました。会員交流委員会は次世代交流と称して異業種交流も行います。その他、みなと祭やゲタ飛ばし大会なども行います。また、本年は7名の卒業生を送り出すために卒業式実行委員会も組織しました。また、14回連続で100%出席例会も続いています。メンバーの大半が30代後半になりましたので、今後は会員拡大に取り組んで行きます。境港青年会議所の活動を応援していただければ幸いです。